

ユニセフ学校通信

発行：2021年9月
(公財)日本ユニセフ協会 学校事業部
〒108-8607
東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス
☎ 03-5789-2014



教えて!ユニセフ

SDGsの「決意」と「めざす世界」



世界のさまざまな課題の解決をめざしているのがSDGs(持続可能な開発目標)ですが、世界の課題と聞いて、どんなことが思い浮かびますか? 貧困? 地球温暖化? ジェンダーの平等? 海のプラスチック問題?...その他にも、格差をなくすこと、人権や平和の実現などもSDGsが達成しようとしている目標です。

SDGsは2030年までの目標達成をめざしていますが、2030年というのは「それ以降も続く世界が持続可能なものであるためのチェックポイントの年」です。SDGsの描く「持続可能な世界」とはどんな世界なのか、一緒に読み解いていきましょう。

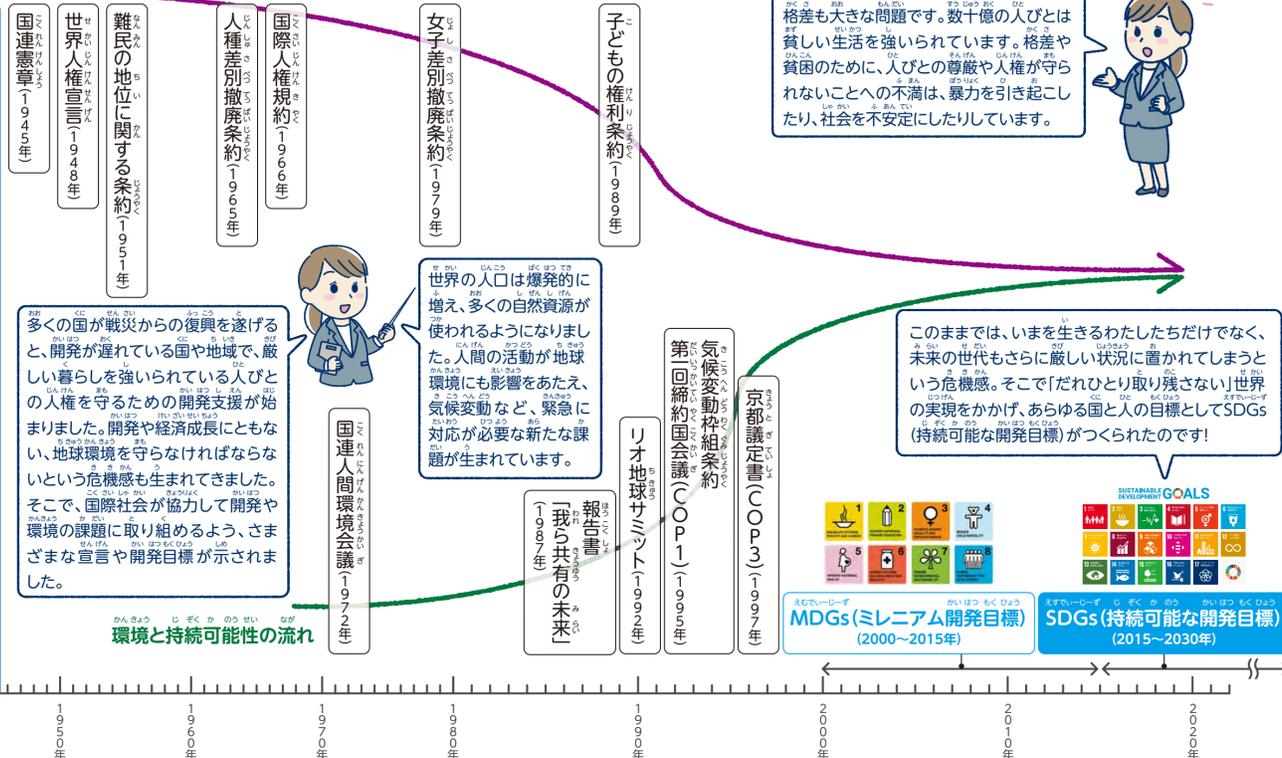
SDGsはどのような歴史や現状から生まれてきたのだろうか?

SDGsがどのような歴史や現状から生まれてきたかを理解することは、SDGsがめざす世界を知るためのヒントになります。歴史を少しさかのぼって、ふりかえてみましょう。



言葉では言いにくい悲しみを人類にもたらした戦争のひさびさな体験から「二度と戦争を起こさない」と決意した世界の人びとが国際連合を創設しました。それ以来、人間の尊厳と人権を守ることが、世界の大きな目標となりました。この目標の実現のために「国連憲章」や「世界人権宣言」がつけられ、その後、さまざまな人権条約が採択され、人権を守る仕組みが整えられてきました。

平和・開発・人権の流れ



図解『我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ』

SDGsの17の目標は、2015年9月の国連総会で採択された文書『我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ』の中で示されています。37ページ(英語版は35ページ)から成るこの文書には17の目標以外にも「前文」や「宣言」などがあり、大事なことが書かれています。

わたしたち人類の5つの決意(5つのP)が示されています。

People (人間)	わたしたちは、あらゆる形の貧困や飢餓を終わらせ、すべての人が、尊厳や平等が守られ健康な生活を送るなかで、もって生まれた能力を発揮できるようにすることを決意します。
Planet (地球)	わたしたちは、地球が、現在の、そして将来の世代が必要とするものを支え続けられるように、持続可能な消費や生産、天然資源の管理、気候変動に対する緊急の行動などを通じて、地球を破壊から守ることを決意します。
Prosperity (豊かさ)	わたしたちは、すべての人が豊かな満たされた生活を送ることができるようにし、自然と調和した形で経済や社会、技術を進歩させていくことを決意します。
Peace (平和)	わたしたちは、恐怖や暴力のない、平和で公正な、だれもが受け入れられる社会をつつていくことを決意します。平和がなければ持続可能な開発はなく、持続可能な開発がなければ平和もありえないのです。
Partnership (パートナーシップ)	わたしたちは、すべての国と人が参加しながら、世界的なパートナーシップを通じて、このアジェンダを実現するために必要なすべての手段を取ることを決意します。



国際連合広報センター: SDGsを広めたい。教えたい方のため「虎の巻」より作成



SDGsの「めざす世界」が具体的に記されています。

「めざす世界」は全部で20種類も書かれています。みなさんが思い描く世界と同じものもあるでしょうか? たとえば...

- 読み書き**: すべての人が読み書きできる世界
- 水と衛生**: 安全な飲み水が手に入り、トイレなどの衛生的な環境が守られている世界
- 教育の質**: だれもが、質の高い教育、医療や保健サービスを公平に受けられる世界
- 健康と豊か**: からだも、心も、そして社会の中でみんなの健康と幸せが守られる世界

持続可能な開発目標(SDGs)とターゲット

みんながよく目にする17の目標はここに書かれています!



実施手段とグローバルパートナーシップ、フォローアップとレビュー

多くの課題に直面しているけど、「今はチャンスでもある」と書かれています。

17の目標が示しているように、今の世界には多くの課題があります。一方で、「情報やコミュニケーション技術の開発と利用が広がり、地球規模で人びとがつながることで、わたしたちは情報を共有し、ともに知識を発展できるようになるでしょう」「医学やエネルギーなど、はば広い分野での科学技術のイノベーションも、人類の進歩のための大きな可能性を秘めています」と書かれています。

宣言は「わたしたちの世界を変える行動の呼びかけ」で締めくくられています。

- わたしたちは、貧困を終わらせる最初の世代になることができるかもしれません。同時に、地球を救うチャンスがある最後の世代になるかもしれません。
- 子どもや若者たちは、変化を起こす重要な主体です。
- 人類と地球の未来は、わたしたちの手のなかにあります。それはまた、いまの若い人びととの手の中にもあります。彼らは、さらに将来の世代にそのたいまつを受けわたしていくのです。わたしたちは、持続可能な開発への道を描きました。この旅路が成功し、得られた前進が決して後もどきしないようにすることは、わたしたちすべての人のためになるのです。

文書のまとめとして、重要なことを再び強調しています。

世界中の国と人が協力してこの目標を実現させること、経済・社会・環境の3つの側面を調和させること、目標達成に向かう進捗をしっかりと把握していくこと(統計データ)の重要性などについて書かれています。

